

先生たちの夏休み ～iPad 研修～

夏休み期間を利用して、校内で自主的な研修を行いました。

最近の授業では ICT 機器を使用する機会が増え、どうやって教えればいいのかと悩む教員も多くいます。そこで今回は情報担当教員が講師となり、iPad を使った「プログラミング的思考」を考える講座『だれでもできる Scratch プログラミング』が行われました。

まず、新学習指導要領で求められている「プログラミング的思考とは何だろうか？」を考えるとところから始まり、それを踏まえて iPad を使ったプログラミングにチャレンジ。

「Scratch Jr.」は、命令ブロックを並べることでキャラクターを動かしたり、セリフが出てきたりして簡単なストーリーを作ることができるアプリです。限られた時間内でしたが、動きを工夫したり、ユニークなキャラクターを描いたり、みんな真剣に取り組んでいました。実際に生徒たちが作った作品も鑑賞し、子どもたちの可能性を感じられました。

講座終了後、「キャラクターや背景がカラフルで、生徒たちも興味を持ってそう。」「プログラミング的思考という考え方がよくわかった。」「また復習します。」などの感想が聞かれました。

